

レント（受難節）からイースター（復活節）へ

—暗闇の中に注がれる希望が、今ここにある—



2026年のイースター（復活日）が近づいてきました。あなたは、イースターのことをどのくらいご存知ですか？きっと、イースターエッグやウサギの形をした飾り物を見たことがある人は多いかもしれません。イースターは、「復活祭」「復活節」とも呼ばれ、イエス・キリストが十字架の上で処刑された三日後に復活されたことをお祝いする、教会の礼拝です。欧米ではクリスマスに並んで、いえそれ以上に大切にされ盛大に祝われます。どうぞ一緒に、キリストの十字架・死と復活・いのちの出来事を通して、わたしたちの生きることの意味とかけがえのなさを、すべての人に注がれている大きな愛と恵みを、メッセージと讃美を通して、一緒に深く味わいましょう。

どの集会にもご自由においでください。お待ちしております。

棕櫚の主日礼拝

「一粒の麦が死ぬとき」 沖村 裕史 牧師

聖書：ヨハネによる福音書 12章 20～29節

3月29日(日) 午前10時15分～11時25分

受難週・聖水曜日—受難節連祷会⑦

「168の十字架—人間は何ものなのでしょう」 沖村 裕史 牧師

聖書：マタイによる福音書 11章 25～30節

4月1日(水) 午前10時00分～11時30分

† 受難の夕・消火礼拝

「あなたも一緒にいた」 沖村 裕史 牧師

聖書：ルカによる福音書 22章 54～62節

4月3日(金) 午後7時00分～8時10分

奉献演奏：中村 充(チェロ) ♪ J.S.バッハ「無伴奏チェロ組曲 第2番」

受難週・聖土曜日—夕の礼拝—教会は初めて…という人のために！

「自分を隠す神」 沖村 裕史 牧師

聖書：マルコによる福音書 15章 33～41節

4月4日(土) 午後6時00分～6時45分

† 復活日・イースター「家族」礼拝／祝会／墓前礼拝

「トマスさんは疑いぶかいの？」(こども・おとな) 井ノ森高詩 先生

「ほっとかへん」(おとな) 沖村 裕史 牧師

聖書：ヨハネによる福音書 20章 24～29節

4月5日(日) 午前10時15分～11時45分／祝会・正午～／墓前・午後1時30分～
礼拝後には軽食と楽しいお祝いの会を持ちます。イースターエッグのプレゼントもあるよ！



日本キリスト教団 小倉東篠崎教会

北九州市小倉北区東篠崎 1-2-13 (モノレール片野駅徒歩3分)

TEL: 093-951-7199 / HP: <https://higashishinozaki-ch.jp/>



《受難の夕・消火礼拝—奉献演奏者》中村 充 (チェロ)

5歳からチェロを始める。福岡教育大学芸術音楽コースを卒業。
チェロを関原弘二、北口大輔の各氏に師事。
第24回日本クラシック音楽コンクール全国5位入賞。
第72回学生音楽コンクール名古屋大会3位。
フィンランド室内楽音楽祭にて、マスタークラス受講。「湧き上がる音楽祭」でサンサーンスのチェロ協奏曲を、博多弦楽ストリングスとハイドンのチェロ協奏曲を演奏する。
現在、大分芸術文化短期大学演奏員、そして響ホール室内合奏団のチェロ奏者として活動している。

